

大淀中学校便り

大阪市立大淀中学校

平成31年1月11日

■ 新年を迎えました ■

新年、あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

さて、1月7日(月)、始業式を行いました。
新年を迎えるにあたり、始業式での校長先生
の講話の内容をご紹介しますことで、ごあいさ
つにかえさせていただきたいと思います。



今日から3学期が始まります。また、平成
最後の年の始まりでもあります。そして、4
月30日に平成の区切りを迎えます。5月1
日からは新しい元号になります。

今年の干支は「己亥（つちのとい）」です。
「亥」は十二支では最後の年になります。来
年は「子（ねずみ）」年から新しい十二支が
始まります。平成31年は、いろいろな意味
で、大きな節目の年になりそうです。

より身近な話をすると、3年生は8日(火)、
9日(水)の2日間で最後の実力テストが行
われます。1・2年生は10日(木)に大阪府
チャレンジテストが行われます。これらも節
目の1つです。

竹は節目があるから、しなやかで強いとい
われます。

多くの節目を超えていくことで、人もより
強く成長していくのではないのでしょうか。

さて、3学期は1年のまとめをする学期で
あるとともに、次の学年に向けての「0学期」
でもあります。「1月は行く、2月は逃げる、
3月は去る」といわれるように、日が経つの
がとても早く感じられる時期です。

仲間とのかけがえのない時間を大切に、今
年度最後の学期を過ごしてください。

ちょっと豆知識

「己亥」の「己」を「つちのと」と読むの
はなぜでしょうか。

その由来は、中国の春秋戦国時代にさかの
ぼります。そのころ生まれた陰陽五行説によ
り、「木、火、土、金、水」の五行に、陰陽
(陽＝兄「え」、陰＝弟「と」)を2つずつ配
する考えによるものです。これが「えと」の
由来です。これに十干の「甲、乙、丙、丁、
戊、己、庚、辛、壬、癸」をあてはめ、訓読
みにして、五行と陰陽に対応させたのです。

甲 … 木の兄「きのえ」

乙 … 木の弟「きのと」

丙 … 火の兄「ひのえ」

丁 … 火の弟「ひのと」

戊 … 土の兄「つちのえ」

己 … 土の弟「つちのと」

庚 … 金の兄「かのえ」

辛 … 金の弟「かのと」

壬 … 水の兄「みずのえ」

癸 … 水の弟「みずのと」

■ 3年 実力テスト ■

1月8日(火)、9日(水)の2日間で、3年生の実力テストを行いました。これが最後の実力テストであり、3年間の集大成を問うテストでもあります。さらに、これから行われる入試を占うことにもなります。実力を存分に発揮することができたでしょうか。

さて、この実力テストの2日間と、これに先立つ始業式の日、校長先生と3年生所属の先生方が、私立高校に進路相談に出向きました。その結果を3年生に伝えとともに、これから受験に向けて必要な書類を作成していくことになります。



私立入試は2月9日(土)です。10日(日)に面接などが行われる学校もあります。

また、私立入試の前に、学年末テストがあります。日程及び実施教科は以下の通りです。

1月28日(月) 国・数・美

1月29日(火) 理・英・技家

1月30日(水) 社・音・保体

入試当日まで、今まで以上に充実した取り組みの日々を送らなければならないのは言うまでもありません。しかし、それより以上に大切なのは体調を万全にすることです。心身ともに最高の状態で受験することができるよう心がけましょう。

■ 1・2年 チャレンジテスト ■

1月10日(木)、1・2年生のチャレンジテストを行いました。

結果の提供について

結果は、生徒一人ひとりに個人票で、3月中に提供され、以下の内容が記載される予定です。

①大阪府全体の得点ごとの生徒の割合

②問題形式別の個人の得点と

大阪府の平均点

③問題領域別の個人の得点と

大阪府の平均点

④問題ごとの個人の結果と

大阪府の正答率

調査書の評価について

チャレンジテスト実施教科については、各中学校が調査書に記載する第1、第2学年の評価は、大阪府教育委員会が提供する「評価の範囲」に示す得点の範囲内であることが必要です。「評価の範囲」とは、各中学校における生徒の評価が、妥当性・信頼性の高いものであるかどうかを判断し、選抜の公平性を担保するため、府内中学校の仮評価とチャレンジテストの結果から算出し、大阪府教育委員会が示す得点の範囲のことです。

※参考例

評価の範囲(平成29年度)第1学年 国語

評価5	評価4	評価3	評価2	評価1
100点	90点	79点	60点	51点
ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
58点	44点	24点	8点	0点

上記は、昨年度の例です。第1学年の国語において「評価3」と評価されている生徒のチャレンジテストの得点が79点から24点の間にあれば、その生徒の評価は妥当かつ信頼できるものとされています。